

「ぼくらの国なんだぜ」

～憲法とこの国の未来を考える～

鎌倉市在住の作家・高橋源一郎さんと
憲法と日本の将来について考えます

2014年

祝

4月29日(火)

13時30分開場

14時開演

鎌倉生涯学習センター ホール

◇定員 先着280名

*未就学児の入場はご遠慮ください

◇入場料 500円(前売りのみ)



©日本近代文学館

講演者

高橋源一郎さん(作家)

託見のご案内

2歳以上のお子様の託見をします。

申込締め切り 平成26年4月14日(月)

チケット取扱 販売開始 4月4日(金) 予定

*島森書店鎌倉店 0467-22-0266

たらば書房 0467-22-2492

松林堂書店 0467-22-0846

文化人権推進課、腰越支所、深沢支所、

大船支所、玉縄支所

主催 鎌倉市・鎌倉平和推進実行委員会

問い合わせ 鎌倉平和推進実行委員会事務局(鎌倉市文化人権推進課内) 0467(61)3872

高橋源一郎（たかはし げんいちろう）作家

昭和26年、広島県生まれ。明治学院大学教授。鎌倉市在住。

昭和56年『さようなら、ギャングたち』で群像新人長篇小説賞（優秀作）を受賞しデビュー。

63年『優雅で感傷的な日本野球』で三島由紀夫賞を、平成14年『日本文学盛衰史』で伊藤整文学

賞を、24年『さよならクリストファー・ロビン』で谷崎潤一郎賞を受賞。

主な小説に、『虹の彼方に』『ジョン・レノン対火星』『あ・だ・る・と』『「悪」と戦う』

『恋する原発』など多数。

平成25年12月には、初めてのルポルタージュ『101年目の孤独--希望の場所を求めて』、今年2

月には、辻信一さんとの共著『弱さの思想:たそがれを抱きしめる』を刊行。

鎌倉平和推進実行委員会について

昭和33年8月、鎌倉市は、平和都市宣言をおこないました。

この宣言は、市民有志の皆さんの請願を、市議会が全会一致で採択し、市が宣言したものです。

平成7年、市民の実行委員会により戦後50周年記念事業が行われました。

その翌年から公募による市民で構成された「鎌倉平和推進実行委員会」が発足。平和・環境・人権などをテーマとした平和推進事業を市と協働で企画・運営しています。これまでに、講演会やコンサート、映画上映会、平和バスツアーなどを行ってきました。また、平成12年度より、申し出のあった市内の小・中学校へ「こどもたちと一緒に平和について考える授業」を出前するお手伝いもしています。

これからも、一人でも多くの市民の皆さんに参加していただける企画を心がけていきます。

平和都市宣言

われわれは、日本国憲法を貫く平和精神に基いて、核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、全世界の人々と相協力してその実現を期する。多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和33年（1958年）8月10日

会場案内



JR鎌倉駅東口徒歩3分

鎌倉市小町1-10-5